

データベース演習		講義	教授 樽井 勇之
科目カテゴリー	経営・経済コースの専門選択科目	科目ナンバリング	23002208

1. 授業のねらい・概要

データベースとは、大量の情報を整理してコンピュータ上に蓄積し、その情報をすばやく検索・抽出するためのツールである。現在のビジネス活動は、情報の源泉であるデータベースがなくては競争優位を獲得することはできない。この授業では、パソコンユーザ向けのデータベースソフトとして最も普及している Microsoft の Access を用いて、リレーショナル（関係）データベースの仕組み、データベースの構築方法、および、操作方法を修得することをねらいとする。

2. 授業の進め方

コンピュータによる演習を中心に行う。

3. 授業計画

1. ガイダンス	9. フォームの概要
2. データベースの基礎知識	10. フォームの作成
3. Access の基礎知識	11. クエリによるデータの抽出
4. データベースの設計と作成	12. レポートの概要
5. テーブルの概要	13. レポートの作成
6. テーブルの作成	14. 便利な機能
7. リレーションシップの作成	15. まとめ
8. クエリによるデータの加工	

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

前回までに構築したデータベースの見直しとテーブル構造を理解しておくこと（4.5時間程度）。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

課題を出題後にデータベース作成のヒントを与え、授業時間終了前に模範解答を説明する。定期試験については模範解答を掲示する。

6. 授業における学修の到達目標

データベースの仕組みを理解した上で、データベースへの問い合わせやデータ利用ができることを目的とする。

7. 成績評価の方法・基準

課題の成果物（60%）、定期試験の結果（40%）によって評価する。

8. テキスト・参考文献

テキスト：「よくわかる Microsoft Access 2019 基礎」、FOM 出版

9. 受講上の留意事項

この科目は一度休んでしまうとわからなくなってしまう。従って、授業には休まず出席すること。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当しない。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。